



2024-25年度 上田ロータリークラブ

- 会長 金子 良夫
- 副会長 柳澤 雄次郎・三井 英和
- 幹事 酒巻 弘
- 会報委員長 小林 浩太郎



第2968回例会 (令和6年12月16日)



ホームページQR

[上田ロータリークラブ年次総会]

2025-2026年度

上田ロータリークラブ

役員・理事(案)が提出され満場一致で承認されました。



[会長エレクト挨拶]

窪田 秀徳 会長エレクト

今今は臨時総会において2025-2026年の役員理事のご承認をいただきありがとうございます。

役員理事の力を合わせて一年間一生懸命歩ませていただきますので、皆様のお力添えを宜しくお願いいたします。



[会長挨拶]

金子 良夫 会長

先日の地区大会でショックなことがありました。地区大会での楽しみの一つにロータリーバッチを買い求めることがありますが、今年は「10月から国際ロータリーの通達により、ロイヤルブルーが入っているバッチの販売は停止するように通達が出されました」と言うのです。つまり、青色がある従来のバッチは販売停止、これからはゴールドあるいはシルバーの色のものしか売られないそうです。それならばバッチを買い占めておけば良かったと後悔しました(笑)。従来のバッチもそのまま使用することは差し支えないと



言うことですから、大切にしないではいけなかったと思います。

本日は、「ロータリーバッチ」徽章について話します。ロータリーの歯車は1924年から変わりませんが、ロータリーの初期には幾度となくデザインが変更されました。シカゴ・ロータリークラブの徽章は馬車の車輪を模したもので、初期の他のクラブや国際ロータリーのロゴに影響を与えました。

1905年、シカゴ・ロータリークラブの会員だった彫刻家のモンタギュー M. ベアが13本の輻のある馬車の車輪をクラブ徽章として描きました。これは力強さがない、などと不評だったようです。1911年、事務総長チェスリー R. ペリーは「全米連合会が歯車を各ロータリークラブの徽章の基本要素として設定することを決定する」と推奨しました。クラブは、1912年のダールズ国際大会(米国ミネソタ州)までに徽章委員会にデザインを提出するよう求められました。長年、歯車だけがロータリーのロゴとして使用されていました。歯車には“Rotary International”の文字が入っていますが、文字が小さいため遠くから識別することはできません。このため2013年、ロータリーは公式ロゴを拡張し、歯車のとりに“Rotary”の文字を入れました。ロータリーの歯車は今も「誇りのシンボル」です。理事会は、シカゴ・ロータリークラブ(米国イリノイ州)のチャールズ・マッキントッシュとダールズ・ロータリークラブ(米国ミネソタ州)のオスカー・ビョルゲをロータリー徽章規格化担当委員会に

任命しました。ビヨルゲは頑健な印象の6本の輻と24の輪歯の徽章の下書きを作りました。このデザインの輪歯と輻の数は実際に使用される歯車を模したものであり、その数はロータリーの歴史やプログラムを反映したものではありません。これは今でも同じです。1919年11月、理事会はビヨルゲのデザインと詳細な説明を採用し、1921年の国際大会で正式に承認されました。1924年、ビヨルゲのデザインが修正され、一つの楔穴が追加されました。以来、このデザインが使用されています。

ロータリーの徽章の着用は、ロータリアンとしての権利として認められ、ロータリアンとその家族が着用する襟章に使用することが許されています。「徽章」とは、我々が通常バッジと呼んでいるロータリーマークの襟章のことです。国際ロータリー細則で使われている「バッジ」(Badge)と云う言葉は、例会場で付ける丸い名札を指しています。

ロータリーの徽章の着用は、ロータリアンの誇りを示すと同時にその責任を表しています。1993~94年度国際ロータリー会長ロバート・バース氏は、国際協議会で次のように述べています。

ロータリアンが徽章を付けているときは次のことを意味しています。

あなたは私を信用していただいて結構です

私は信用に値する者です

私の用意は出来ています。いつでも、あなたのために奉仕できます

私は受ける以上のものを、あなたに与えます

私は人のために奉仕します

ロータリアンの誇りを示すと同時にその責任を表す徽章の着用は、ロータリアンにとって大事なことです。

【『ロータリーの友』紹介】

雑誌委員会 湯田 勝己 副委員長

ロータリーの友 2024年12月号

■横書き 5ページ

R I 会長のメッセージ

インドのチャンディーガル・



ミッドタウン・RCは今年初め「心」を大切に行動を起こしました。会員の参加を即し、会員基盤を強化するためクラブの会長は退会したすべての会員に直接電話をかけ、元クラブ会員の同窓会に招待しました。会には8名が出席して現会員とつながる事ができ、会員同士の仲間意識や帰属意識を再び感じる事ができ、6人を再び会員として迎え入れる事ができました。という記事が載っています。

勇気をもって元会員に働きかけた会長は適応力を持って新しいことを試ただけでなくロータリーファミリーにとって今でも大切な存在であることを元会員に知ってもらえる事が出来たことが成功で、人は誰でも自分が必要とされ、大切にされていると感じたいものです。

■7ページ

12月は「疫病予防と治療月間」

地域医療とその問題点、この分野におけるロータリークラブがどのように貢献できるかについての考察が掲載されています。

■8ページ

日本の地域医療の今

平均寿命ランキング 男性2位 長野県82.68歳

■10ページ

地域社会で取り組む

減塩の取りくみを広げるためにロータリークラブに入会したという記事が載っています。がん罹患率では全部位で長野県45位 肺がんでは長野県46位



■12ページ

子供たちに健康な歯を

12歳児の平均虫歯数 長野県41位 0.4本
腎不全 47位男 46位女 肝疾患46位(女性)
長野県は全国で見ても健康県と言うのが良くわかります。

■16ページ

END POLIO NOW

ロータリーの疫病予防と治療と言えばポリオプラスです。各地でのポリオ根絶の取組が掲載されています。18ページではポリオ根絶の為に電気自動車でヨーロッパを巡り、ポリオ根絶の資金を集める旅をした方の記事が載っています。54日間で4250万円の寄付を集めたそうです。

■縦書き 17ページ

疫病予防と治療とマイロータリー

ロータリーの疫病予防と治療と言えばポリオプラスです。感染予防にはワクチンが効果的で日本では公費で受ける事が出来ますが海外では医療施設や医療従事者の不備不足の国や地域があります。

小児へのワクチン接種プログラムの強化や国際的な支援や協力が必要な場合があります。

マイロータリーに新しくできた奉仕プロジェクトセンターを活用して会員たちの活動を知る事が出来ます。

■20ページ

ロータリーあるある相談室

入会34年の会員の方が最近若い人が増えて私共シニアの居場所がなくなってきたような気がします。との相談で退会が頭をよぎる。

バリアーを張らず自分から声をかけてみては？若い人と交流するにはシニアである私たちから声を掛けましょう！若い人からは誘いにくいこともあるようです。

今月のロータリーの友は以上になりますが、まだちょっと時間がありますので、先日私がホノルルマラソンに参加してきた話をします。去年、初めて参加しました。去年が4時間40分でゴールできたので、1年間頑張ったその記録を上回ろうという気持ちで一生懸命

用意してきたつもりでしたが、今回は29キロぐらいから足が攣ってしまって、去年より悪い成績5時間17分でした。振り返ると、靴が駄目だったんじゃないのかなとか、前の日に少しお酒を飲んでしまったことが失敗したのかなとか、いろいろと反省すべき点があります。次のマラソンを申し込んだところ、東京マラソンに抽選で当たりまして、来年3月に東京マラソンにチャレンジをして、自分の自己ベストを出したいなと思っております。その時は皆さんにいい報告ができるように、と「とらやの羊羹」を買って帰ってきたいなと思っておりますので期待していただきたいと思います。

[幹事報告]

酒巻 弘 幹事

1. 地区事務所

クラブからの地区委員推薦の
お願い

2025-2026年度ロータリー

クラブ諸資料のご提出についてのお願い

「ロータリーの友」表紙を飾る絵 募集のご案内



2. 上田西RC

2024-2025年度東信第一・第二グループ合同

IM・会員セミナー開催のご案内

3. 信州民報

上田RCが「出前講座」MANABI外語学院で会員が職業体験を語る

4. 比国育英会バギオ基金

2023年度事業報告書の送付と基金へのご寄付のお願い

5. 例会変更 上田六文銭RC

12月24日(火) 定受なし

12月31日(火) 定受なし

令和7年1月7日(火) 定受なし

1月14日(火) 定受なし

小諸RC 令和7年1月1日(水) 定受なし

1月15日(水) 定受なし

1月22日(水) 定受なし

2月12日(水) 定受なし

長野北RC 12月19日(木) 定受あり

令和7年1月16日(木) 定受あり

12月26日(木) 定受なし

令和7年1月2日(木) 定受なし

[ニコニコBOX]

織 英子 委員

石井懋人さん 伊藤典夫さん
金子良夫さん 北村修一さん 窪田
秀徳さん 桑原茂実さん 小林
秀茂さん 小山宏幸さん 酒巻
弘さん 佐藤倫さん 滋野眞さん 春原宏紀さん 関
啓治さん 関勇治さん 田中克明さん 田邊利江子さん
林秀樹さん 保科茂久さん 三井英和さん 宮川泰さん
矢島康夫さん



本日喜投額 21名 ¥ 30,000
累 計 ¥914,500

[ラッキー賞]

北村 修一さん
(保科茂久さんより 珍しい「いいちこ」プラスチックボトル)
小林 秀茂さん
(柳澤雄次郎さんより とらやの羊羹とアパカレー)
林 秀樹さん
(柳澤雄次郎さんより とらやの羊羹とアパカレー)
藤森 幸路さん
(湯田勝己さんより ホノルルマラソン出場記念クッキー)
瀧澤 亮介さん (滋野眞さんより 雪中梅)
柳澤雄次郎さん (織英子さんより 鳩サブレー)

[例会の記録]

司会：保科 茂久 会場・出席委員長
斉唱：ロータリーソング
●会長挨拶 ●幹事報告
●『ロータリーの友』紹介
雑誌委員会 湯田 勝己 副委員長



「ロータリーの友」手引書より

●『ロータリーの友』はロータリーに
ついての情報誌

世界や日本におけるロータリーの状況や活動について、日本全国のロータリアンが情報や思いを共有できるような編集、より身近でより親しまれる編集を心がけています。ロータリアン以外の方にお読みいただいてもロータリーのことをお分かりいただけるように編集していますが、基本的にはロータリアンのための機関・情報誌です。

●『ロータリーの友』はロータリアンの
公開討論の場

『友』の縦組みのページにはロータリアンとしての意見や経験談、職業上の知識などを掲載して、ロータリアン同士が議論し、交流を図る「広場という空間」を提供します。この広場にはたくさんのロータリアンがやってきて話し合い、旧交を温め、新しい出会いを喜ぶ……

そんなロータリアンたちが行き交うことのできる『友』をイメージしています。

[出席報告]

保科 茂久 委員長



	本日	前々回 (12/ 2)
会 員 数	52	52
出 席 ベース	51	50
出 席 者 数	43 コロナ欠席0	41
出席免除(b) ()内は出席者数	4(3)	4(2)
出席免除(a)	0	0
メイクアップ ()内はMake up後		4(45) コロナ欠席1
出 席 率	84.31	92.00

[次回例会予定]

1月16日(木) 新春合同夜間例会(東急REIホテル)
1月20日(月) 慶祝
年男に聞く

(12月23日発行)

[会報担当] 藤森 幸路 会報委員